

中原消防団 広報誌 第32号

発行 令和5年7月
題字 中田 隆氏

翔太



第52回中原消防団消防大会開催



小型ポンプ操法の部優勝 住吉分団



★喜びの声★

指揮者 田口博隆 班長
(井田共和国第3町会)

32歳で入団してから21年。4年ぶりの大会で指揮者という重要な役割を拝命し、大きなプレッシャーの中で出場しました。選手一丸となり訓練に励んだ結果、住吉分団出身の三上団長と勇退の年に優勝という華を添える事ができ、非常に嬉しく思います。今後とも地域の消防防災に貢献できるよう、努めてまいります。

1番員 古川尚士 団員
(西加瀬町内会)

年齢的にも、体力的にも不安を抱えてスタートした今回の操法訓練でしたが、怪我もなく、やりきる事ができました。最後までの大会本番を迎える事ができました。大会を終え、学生時代のような活動の試合以来の充実感に浸っています。ただ、今後の練習期間にせいで操法ロスの真つ只中で、もう少し続きそうです。



小隊訓練の部優勝 大戸分団



★喜びの声★

指揮者 鹿島秀樹 部長
(下小田中4丁目町会)

消防団での行動は「訓練礼式の基準」という規則を基にしています。この礼式は「各個訓練」と「部隊訓練」の2つに別れています。小隊競技もこちらを規範とし、各「各個訓練」の部分は個人単位での動作の為に3回ナ禍でも実施可能でした。今年の訓練では多数の団員参加が叶い、活気ある訓練の中、念願の「部隊訓練」を行えました。訓練を通じて規律ある行動で今後も地域防災の一助となるよう精進いたします。

2番員 宮崎慎也 班長
(荏宿町会)

小型ポンプ操法は、多くの団員の助けがないと何もできない大変な競技です。その訓練に多くの仲間が来てくれた事、5分団で競い合えた事、その中で結果を残せた事、その結果を仲間や地域の人達が喜んでくれた事、全てに感謝します。本当にありがとうございました！これからも地域と取り組んでいきたいと思

3番員 吉田 祥 班長
(木月1丁目町会)

雨天の中、開催にご尽力いただき、連日の訓練にご協力いただき、ありがとうございました。平均年齢50歳を超えるチーム選手でしたが、怪我なく終わられてほっとしています。この経験を消防団活動に活かして、地域貢献に繋がっていきな

四年ぶり
の開催

第52回消防大会を終えて



三上団長と熊谷署長

中原消防団 団長 三上能樹

第52回中原消防団消防大会が4年ぶりに開催する運びとなりましたが、大会当日は雨天にも関わらず、多くの御来賓の皆様にご臨席頂き、地域の皆様の盛大なる御声援と中原消防署長をはじめ署員の方々の御協力をうけ、無事に大会を終えることができました。これも日頃の関係各位の御支援と御協力の賜物と団員一同心より御礼申し上げます。団員の御家族の方々には陰になり、日ごろの消防団活動を支えていただき感謝申し上げます。

さて、令和2年、3年、4年度とコロナウイルス感染拡大のため消防大会を中止せざるを得ませんでした。しかしここにきて感染症対策が緩和された事で通常の生活に戻りつつも、完全に収束した訳ではありませんが4年ぶりに消防大会を開催出来た事は本大会に御尽力いただいた多くの皆様に対して心から御礼申し上げます。

今回の消防大会では感染拡大の観点から一般競技の部を一部縮小し、小隊訓練、小型ポンプ操法の2種目とし、各分団が競い合い小隊訓練では大戸分団、小型ポンプ操法の部では住吉分団がそれぞれ優勝しました。いずれも消防団員にとっては基本となる節度や安全性、確実性などを審査し順位が決まりましたが各分団僅差でした。コロナ禍で訓練も充分できない中でしたが団員の皆様には御礼申し上げます。来年度は市大会、県大会、全国大会とありますので是非今回の消防大会を糧に訓練をお願い致します。

又、本年は関東大震災から100年の年でございます。そして中原消防団も中原消防組の発足から間もなく100年を迎えようとしております。

最近では全国各地で地震が多発しており、異常気象による線状降水帯等で水害や災害も多発しておりますが大きな災害が起きないことを願ってやみません。各消防団員は災害等に備えて日々訓練を重ね、消防力を強化し迅速に対応して行かなければと考えております。

中原消防団は、区民に最も身近な消防防災リーダーとして、強固な精神を鍛え、郷土愛を育み更に飛躍していく所存です。
これからも地域の皆様には、なお一層の御支援御協力を賜りますようお願い申し上げます。

中原消防署 署長 熊谷智子

4年ぶりの開催となりました第52回中原消防団消防大会が板橋区長、岩永警察署長をはじめ、多くの御来賓の方々と多数の区民の皆様の御出席のもと、無事に挙行されましたことを心からお喜び申し上げます。

当日は明け方から雨が強く降り開催が危ぶまれましたが、三上団長をはじめ団員の皆様の4年ぶりの開催を願う強い気持ちで天に届いたのか、競技の間はほぼ雨も上がり最後まで競技を続けることができました。出場された選手の方々は、仕事を持つ傍ら厳しい訓練を重ね本大会に臨まれました。当日はグランドコンディションが悪い中でしたが、訓練成果を遺憾なく発揮され、気迫ある小隊訓練、迅速で的確な小型ポンプ操法は多くの来場者に感動を与えてくれました。選手をはじめ、指導員、大会運営をされた消防団員の皆様が一丸となって、この大会のために御努力をされましたことに敬意を表しますとともに、選手を支えてくれました御家族、同僚、さらには町会、自治会、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。中原消防団は今まで数多くの火災や災害で活躍されていますが、これは消防大会をはじめ、日頃の訓練を通じて培った技術と団結力、そして「郷土愛」の精神によるものです。中原消防団は地域防災力の要として重要な位置づけにあり、中原区民の誇りでもあります。消防署といたしましては、消防団活動を支える多くの方々に知っていただくよう広報を推進するとともに、消防団との連携を一層深め、中原区の安全・安心に全力で取り組んでまいりますので、御支援と御協力を賜りますようお願いいたします。



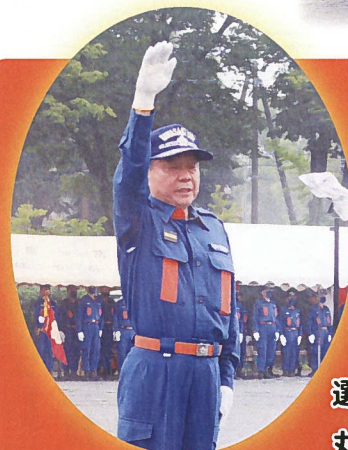
川崎市消防音楽隊
カラーガード隊

「レッド・ウィングス」の演技

「ありがとうございました」

第52回中原消防団消防大会

令和5年6月11日(日) 於：等々力緑地催し物広場



選手宣誓

丸子分団 松川正二郎班長



丸子分団

石場庸子2番員、松田博和1番員、横幸祐3番員、瀧光樹指揮者
中央：田中裕之分団長



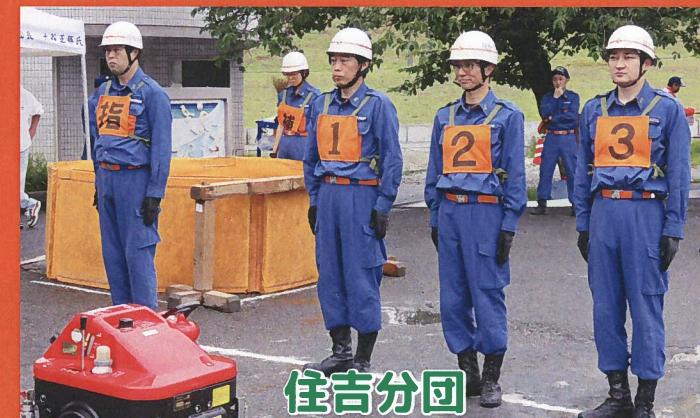
大戸分団

名取聡嗣指揮者、鹿島俊祥1番員、田部聖也2番員、小林富幸3番員



玉川分団

丸本秀男指揮者、小宮憲1番員、藤館一行2番員、野口恭之3番員



住吉分団

田口博隆指揮者、古川尚士1番員、宮崎慎也2番員、吉田祥3番員



中原分団

遠藤卓弥指揮者、山本央1番員、一町田護3番員、山下雄大2番員

【各団体表彰】

★川崎北ロータリークラブ会長賞 小型ポンプ操法優勝 住吉分団

★中原消防団OB会会長賞 小隊訓練優勝 大戸分団

水害に備え 平成5年度中原消防団水防訓練

令和5年5月27日(土)

於：平間公園児童プール



折りたたみキャリアブルボートのえい航・救助訓練



ライフジャケットは各分団持参し装着、胴付き長靴は消防署の物を借りて初体験。「驚きの水圧がかかります」の声。



玉川分団、丸子分団



住吉分団



中原分団、大戸分団

【訓練内容】

- 1、水害対策用資機材の確認
- 2、折りたたみキャリアブルボートの取扱い訓練
- 3、想定訓練

避難所運営会議訓練

令和5年5月28日(日)

於：中原中学校



心肺蘇生法の訓練



水消火器の訓練



簡易担架の取扱い訓練

消防団員を募集しています

中原区在住、在勤の18歳以上の方で性別は問いません。

家庭、職場、学校など、それと別に地域の人と知り合うきっかけや交流に消防団活動はいかがでしょうか。

青とオレンジの制服を着たお近くの団員にお声かけ下さい。説明いたします、活動の様子など見学も出来ます。

または、中原消防署 予防課 消防団・防災支援係までお問い合わせ下さい。

☎044-411-0119

よろしく願いたします。



中原消防団
消防団員募集



インターネット
申請はこちらへ

編集後記

発行に際し、皆様に多大なご尽力を賜り深く感謝申し上げます。

発行責任者 団長 三上能樹

編集 中原消防団広報部

広報部長 井上衛

中原分団 遠藤卓弥・山本央

大戸分団 原清郊・内田実

住吉分団 田口眞弓・吉田祥

玉川分団 長谷川正美・野口恭之

丸子分団 松川正二郎・山本喜道